6年　**内容項目**　B-11 相互理解、寛容

主題名　過ちを許す　**教材名**　銀のしょく台

導入

大切なものは何ですか
- ●メダルやトロフィー
- ●スポーツ用品
- ●スマホ・アイパッド
- ●お金　●洋服
- ●カードファイル

大切なものを盗られたら…
- ◎許せる……　1人
- ×許せない…26人

→

理由は…
- ◎他に大切なものがあるから。
- ×大切だから。
- ×楽しみがなくなるから。
- ×二度と手に入らないから。
- ×高価なものだから。

展開

◎どうしてミリエル司教は、ジャンの過ちを許すことを選んだのだろうか。

(前段)

- もともと人がいいから
- 司教だから。
- 優しい人だから。
- ジャンの辛さを人から聞いて知っていたから
- 誰からも信用されないジャンがまた信用されなくなるから
- ジャンは悪い人だったのに司教の一言にはっとする。きっと優しい人になってほしかった。

グループでの話し合いを通して

- 優しさだけではなく、ジャンの状況を知って金目の物を渡した。
- ジャンを助けたいと思ったから
- 優しい気持ちをもってほしい
- 二度と同じ過ちを犯してほしくなかったから
- 改心して自分の人生を生きてほしい
- 今後の生活に役立ててほしい

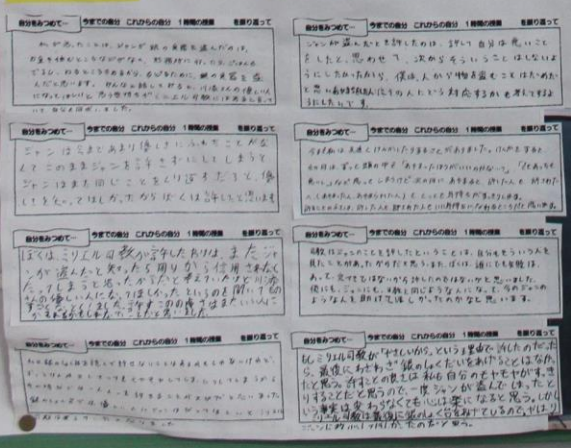
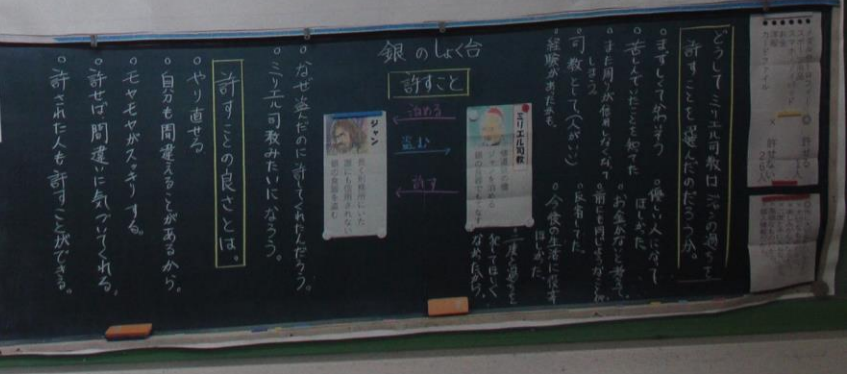
(後段)

○許すことのよさとは何か。

- やり直すことができる。
- 許せば間違いに気付いてくれる。
- 許された人も誰かを許すことができる。
- 自分も間違えることはあるし、許さないままだとモヤモヤに苦しむ。許すと心がすっきりする。

○立ち尽くしていたジャン…

- なぜ許してくれたんだ…。
- 司教のように優しさをもとう。
- これからの人生をしっかりと生きていきたい。
- 自分のことを信じてくれる人がいるなんて…。
- はずかしくない生き方をしなくては。

終末

○ふり返りワークシートより